

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に対する家族の不安が軽減されるよう、情報の共有や方針の話し合い、体制の説明等の一層の充実が必要	利用者情報の共有が充実し、重度化や終末期に対する話し合いの時間が十分に持てる	<ul style="list-style-type: none"> 日々の利用者情報(状態等)を家族に伝える →状況報告書や面会時 重度化や終末期に対する本人、家族の思いを把握する 	12か月
2	35	ホームの災害対策への取り組みについて、家族や地域住民の理解が乏しく、協力体制が築けていない	家族、地域住民の方に、ホームの災害対策への取り組みに理解を得て、協力体制が築ける	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練実施時、家族や地域住民の方へ参加の呼びかけ 運営推進会議での災害対策体制の説明 	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。